

平成29年度(2017年度)

管理事業名	災害救助事業			総合計画の体系	第3章 健康で安心して暮らせるまちづくり 第5節 生活を支える社会保障の充実
主な歳出 予算科目	一般会計	(款) 3	民生費	(項) 4	災害救助費 (目) 1 災害救助費
部局名	福祉部	予算執行所属	生活福祉室、福祉総務課		
予算大事業名 災害見舞金等支給事業 福祉団体支援事業	上記以外の歳出予算科目及び予算大事業名				
事業の目的と概要 災害による被災者に対して、災害見舞金及び災害弔慰金を支給し、被災者の支援につながりました。 火災等の被災者に対する毛布等の支給など、吹田市赤十字奉仕団が各地域で行う災害援護活動を支援することを目的として、災害見舞品の購入経費の一部を補助しています。					

I 事業の成果(実績)

指標名	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	成果指標の定義
災害見舞金及び災害弔慰金支給件数	件	2	12	17	災害見舞金及び災害弔慰金支給件数
吹田市赤十字奉仕団が毛布等を支給した世帯数	世帯	2	6	20	吹田市赤十字奉仕団が毛布等を支給した火災等の被災世帯数
成果の説明	災害による被災者に対して、災害見舞金及び災害弔慰金を支給し、被災者の支援につながりました。 火災等の被災者に対する支援を目的に毛布等を支給しました。				

II 財務情報

◆行政コスト計算書

(単位:千円)

勘定科目	平成27年度	平成28年度 A	平成29年度 B	差額 B-A
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	-	-	-	-
国庫支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
府支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
財産収入	-	-	-	-
寄附金	-	-	-	-
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-	-
その他	-	-	221	221
経常収入 小計(a)	-	-	221	221
給与関係費	3,845	3,784	4,334	549
物件費	-	-	1	1
維持補修費	-	-	-	-
社会保障扶助費	-	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	220	640	950	310
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	-	-	-	-
徴収不能引当金繰入額	△407	△642	-	642
賞与引当金繰入額	319	324	376	52
退職手当引当金繰入額	84	262	804	542
支払利息	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
経常費用 小計(b)	4,060	4,369	6,464	2,095
経常収支差額(a)-(b)=(c)	△4,060	△4,369	△6,243	△1,874
特別収入	-	-	-	-
固定資産売却益	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別収入 小計(d)	-	-	-	-
特別支出	-	-	-	-
固定資産除売却損	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別費用 特別支出 小計(e)	-	-	-	-
特別収支差額(d)-(e)=(f)	-	-	-	-
一般財源調整額(g)	-	-	-	-
当期収支差額(c)+(f)+(g)	△4,060	△4,369	△6,243	△1,874
一般財源充当額	4,274	3,954	5,986	2,032
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	213	△415	△257	157

行政コスト計算書の主な増減理由(特徴的な事項)

勘定科目	決算額の主な内容
負担金・補助金・交付金等	災害見舞金 790千円(+310千円) 災害見舞金及び災害弔慰金の支給件数の増加 災害救援活動補助金 160千円

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表 (単位:千円)

区分	平成27年度	平成28年度 A	平成29年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	-	-	2	2
行政サービス活動支出	4,813	5,088	6,013	925
行政サービス活動収支差額	△4,813	△5,088	△6,011	△923
投資活動収入	539	1,134	25	△1,109
投資活動支出	-	-	-	-
投資活動収支差額	539	1,134	25	△1,109
財務活動収入	-	-	-	-
財務活動支出	-	-	-	-
財務活動収支差額	-	-	-	-
収支差額 合計	△4,274	△3,954	△5,986	△2,032
一般財源充当額	4,274	3,954	5,986	2,032
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

キャッシュ・フロー収支差額集計表の特徴的な事項

決算額の主な内容	(投資活動収入)
災害援護資金貸付金元金収入 25千円 (△1,109千円)	災害援護資金貸付金元金収入の減少

◆単位あたりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」を「実績」で割って円単位で算出しています。)

指標名	年度	実績	単位あたりコスト	分析内容(前年度との増減理由)
1件あたりのコスト	平成27年度	2 件	823,000 円	災害救助事業の経常費用6,464,000円のうち、災害見舞金等支給事業の経常費用は2,439,545円かかっており、1件あたり143,502円の費用がかかっています。
	平成28年度	12 件	177,583 円	
	平成29年度	17 件	143,502 円	
	平成27年度		円	
	平成28年度		円	
	平成29年度		円	

◆貸借対照表

(単位:千円)

勘定科目	平成28年度末 A	平成29年度末 B	差額 B-A	勘定科目	平成28年度末 A	平成29年度末 B	差額 B-A
現金預金	-	-	-	流動負債	324	376	52
未収金	3,567	3,540	△27	地方債	-	-	-
流動資産				短期借入金	-	-	-
財政調整基金	-	-	-	賞与引当金	324	376	52
短期貸付金	-	-	-	未払金	-	-	-
徴収不能引当金	△1,784	△1,770	14	リース債務	-	-	-
流動資産				その他流動負債	-	-	-
有形固定資産	-	-	-	固定負債	3,669	4,069	400
土地	-	-	-	地方債	-	-	-
建物・工作物	-	-	-	長期借入金	-	-	-
リース資産	-	-	-	退職手当引当金	3,669	4,069	400
建設仮勘定	-	-	-	リース債務	-	-	-
無形固定資産	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
固定資産				負債の部合計	3,994	4,445	451
有形固定資産	-	-	-	純資産	136,347	136,090	△257
土地	-	-	-				
建物・工作物	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-	純資産の部合計	136,347	136,090	△257
重要物品	-	-	-				
図書館資料	-	-	-	負債及び純資産の部合計	140,341	140,535	194
投資その他の資産	138,557	138,765	208				
出資金	-	-	-				
長期貸付金	-	-	-				
基金	150,000	150,000	-				
徴収不能引当金	△11,443	△11,235	208				
その他債権	-	-	-				
資産の部合計	140,341	140,535	194				

Ⅲ 財務構造分析

▽人にかかるコストの内訳

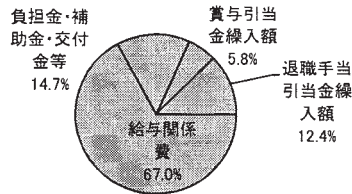
事業従事人数	常勤・再任用	非常勤	臨時雇用員	審議会委員等	合計(千円)
	月平均	月平均	年間従事日数	実人数	
	0.6人		5日		5,514
給与関係費等	5,470千円		44千円		
内、時間外勤務手当	0千円				

貸借対照表の主な増減理由(特徴的な事項)

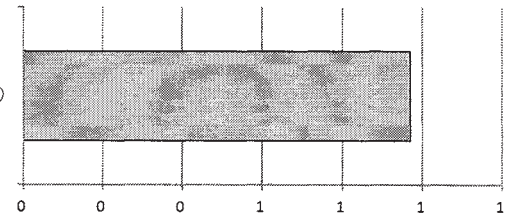
勘定科目	増減理由
未収金	吹田市災害援護資金貸付金元利収入未収金の減少
基金	吹田市災害救助資金貸付基金
固定資産 徴収不能引当金	吹田市災害救助資金貸付金の回収不能見込額の減少

▽経常費用の構成割合

物件費の内訳(単位:千円)



需用費(修繕費を除く)



▽分析指標

(単位:%)

分析指標	年度	平成27年度	平成28年度 A	平成29年度 B	差 B-A
受益者負担比率		-	-	-	-
徴収不能引当率		85.5	88.1	86.9	△ 1.2
一般財源充当比率		88.8	77.7	99.6	21.9

▽その他特記事項

Ⅳ 総括

▽分析結果の説明

災害見舞金及び災害弔慰金の支給件数の増加により負担金・補助金・交付金等が増加しています。また、経常経費の67.0%を給与関係費が占めています。

▽分析結果を踏まえた事業の課題

阪神・淡路大震災の発生に伴い貸し付けた災害援護資金貸付金及び災害救助資金貸付金について、一部が返済されましたが、返済額が昨年度と比較して減少しています。債務者の経済状況等により返済が困難なものもありますが、債務者に連絡を取り、分割等の方法も検討しながら貸付金の返済を促すことを継続する必要があります。